

法人本部

企画課管理用 管 ー B ー 2

推進主体	総合企画部広報課
責任者	総合企画部長

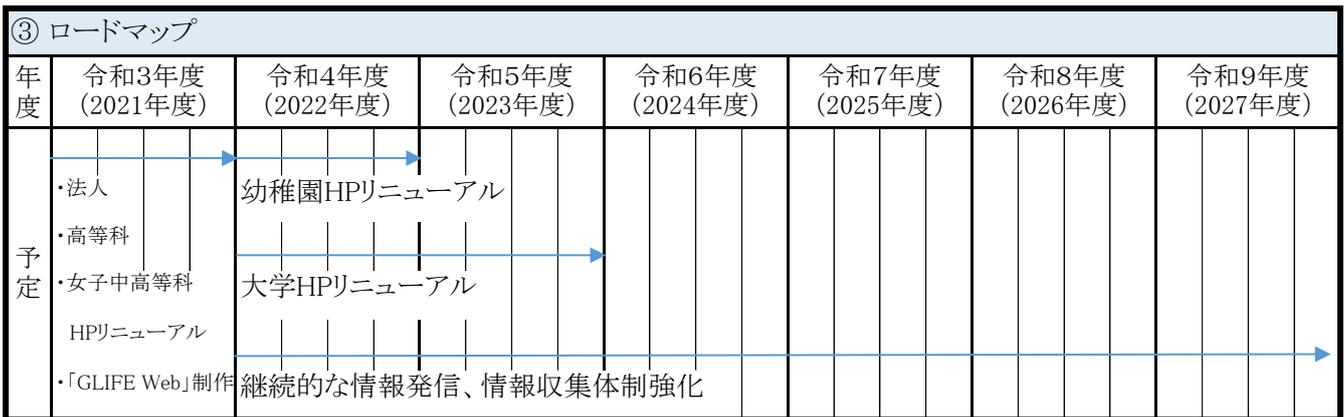
分類	実施計画	開始年度	完了年度	将来的な継続
管 ー B	戦略的広報の実現に向けた広報体制の強化	令和 4 年度	令和 6 年度	あり(予定)

① 目的・内容

学習院は「伝統がある、礼儀正しい、上品である」というイメージが定着している一方、イメージが固定化され等身大の姿が十分に伝わっていない。ウェブを中心とした情報発信体制を構築し、教育研究活動、在校生・卒業生の活躍などを継続的に発信することで今の姿を実感のある情報として伝える。また、ウェブだけでなく、冊子やSNS、メディアへの配信など、それぞれの媒体の特性を活かすことで、相乗的な効果を高め、一貫したブランディングのメッセージとして広報を進めていく。

② 到達目標(数値目標/定性目標) ※数値目標を設定できない計画は、定性目標を設定すること。

- ・情報発信体制の構築:各学校ホームページのリニューアル、「GLIFE Web」の立ち上げ
- ・継続的な情報発信:ホームページ、SNS、動画、冊子、メディア、広告による発信
- ・情報収集力の強化:各学校との連携、全学的な広報マインドの醸成



④ 数値目標の詳細 ※設定できない計画については記載不要。

指標の名称	指標の定義(計算式/説明)					
1						
直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標						
実績						
2						
直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標						
実績						

⑤ 実施計画／実施報告		
年度	実施計画	実施報告／今後の課題
令和4年度	デザインの刷新やコンテンツの整理、ユーザビリティの向上を目指して、各学校ホームページのリニューアルを進めており、令和4年度は幼稚園ホームページの一部改修を行う。また、令和3年度に開設する「GLIFE Web」について、新たなウェブメディアとして情報を発信するとともに、課題を洗い出した上で改善し、安定して運用できる体制を目指す。	幼稚園ホームページの一部改修を行い、令和元年度より3年計画で進めていた各学校(幼稚園、初等科、女子中・高等科、中等科、高等科)と法人のホームページリニューアルが完了した。今回のリニューアルでは、情報を整理するとともに、デザインを一新して統一感を持たせることで、学習院のブランドイメージの向上を図っている。 令和3年度に開設した「GLIFE Web」では、継続的に情報を発信しており、今後は、より多くの方に閲覧してもらうための施策等も検討していく。 また、創立150周年記念事業の第1回記念講演会の開催に伴い、特設サイトを立ち上げた。周年事業はブランディングの好機となることから、今後もコンテンツの充実に向けて取り組んでいく。
令和5年度	導入したメディアモニタリングサービスの活用を計測し、効果的な情報の発信に向けて予定している。創立150周年記念事業については、第2回の企画に向けて、特設サイトをリニューアルするとともに、認知拡大に向け取り組んでいく。	・メディアモニタリングサービスの導入により、WebニュースやSNSなど、オンライン上の露出状況を定期的に確認をしている。引き続き、時流に沿った情報発信に向け、活用方法を検討する。 ・創立150周年記念事業では、特設サイトにおいて、ステークホルダー参加型のプロジェクト「GAKUSHUIN 150 Wills」の紹介ページ及び第2回記念事業「音楽会」の専用ページを公開し、サイトの充実に取り組んでいる。 ・WEB関連では、大学ホームページのリニューアルを行った。デザインを一新し、ユーザビリティの向上を図っており、完成後は積極的に情報発信を行っている。また、「GLIFE」のプロモーションムービーの制作を進めており、映像を通じた学習院の魅力の発信に取り組んでいる。
令和6年度	・「GLIFE」の認知拡大及び学習院の魅力を映像を通して伝えるために、「GLIFE」のプロモーションムービーの公開を予定している。 ・メディアモニタリングサービスを活用し、発信した情報の反響やメディアでの取り上げられ方を把握することで、効果的な情報発信を目指す。 ・創立150周年記念事業は、第3回記念事業を予定しており、引き続き特設サイトの充実化を中心に取り組んでいく。	・7月に「GLIFE」のプロモーションムービーを「GLIFE Web」で公開した。法人、初等科、幼稚園のホームページにも公開した情報を掲載し、学習院の情報発信メディア「GLIFE」の認知拡大を図ることで、対外的な情報発信の強化に取り組んでいる。 ・メディアモニタリングサービスを活用し、メディアやSNSでの露出状況を把握することで、発信した情報の反響の確認や取材対象者の選定などに役立てている。 ・創立150周年記念事業では、第3回記念事業に関連する情報を法人HPやXで情報発信した。また、開学75周年を迎えた大学では、特設ページを制作し、コラムや卒業生によるメッセージ動画などを公開した。 ・各学校との連携強化を図るため、学校長や広報担当者と打合せを実施した。その結果、活動の方向性や各学校の状況を共有することができ、各学校を取り上げる機会を増やすことができた。

⑥ 計画の成果・今後の方針 **※計画を中止する場合はその理由を記載のこと。**

1. 計画の成果

法人HPを含む各学校のホームページのリニューアルが完了し、利用者が必要な情報をより簡単に得られるようになり、情報発信の効果が向上した。また、学習院の情報発信メディア「GLIFE Web」を立ち上げ、院全体や各学校の魅力を効果的に伝える新たなプラットフォームを構築した。プロモーションムービーの配信やコンテンツの継続的な更新、SNSでの発信を含め、情報発信の強化に取り組んでおり、安定的な運用が実現できている。さらに、各学校との打ち合わせを実施し、広報活動の方向性を共有した結果、各学校の特色を広報活動に反映させることができた。

2. 今後の方針

戦略的な広報の実現に向けては、引き続き現在の情報発信体制を活用し、さらに効果的な方法を模索して取り組んでいく。また、中期計画において、総合企画部企画課が「ブランディング活動の展開に向けた取組」を進めており、このブランディング活動を展開するフェーズでは、広報課が主体となって進める予定のため、検討段階から積極的に関わり、協力しながらブランディング活動を一貫して推進する。